

高等学校 令和 7 年度

教科 国語 科目 論理国語

教 科： 国語 科 目： 論理国語

単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ E 組

教科担当者：

使用教科書：（ 大修館書店『論理国語』 ）

使用教材：（ 浜島書店『新訂版国語便覧』『論理的に考えるしつ現代文2』大修館『論理国語学習ノート』数研出版『評論速読トレーニング700』

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとすることができる。

科目 論理国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとすることができる。

単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	・筆者が定義することを的確に押さえ、主張をとらえる。 ・これからの時代における「書く」「読む」力について、自分の考えをもつ。	世界を広げる「批評」の言葉 余白の美学	【知識・技能】 ・文や文章を効果的に組み立てたり接続したりするしかたについて理解を深めている。〔(1)ウ〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、内容や構成、論理の展開をふまえながら要旨を把握している。〔B(1)ア〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで筆者の主張とその根拠や論拠をとらえようとするとともに、内容に関して自らの考えをもち伝えようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	・語の定義や対比を手がかりに、筆者の主張を的確にとらえる。 ・身近な言葉について、他者にもわかるように定義する。	ミロのヴィーナス 言葉を定義する	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。〔(1)イ〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしなが重要旨を把握している。〔B(1)ア〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
2 学 期	・実験結果などの具体例の本文中での役割を理解し、主張を読み取る。 ・具体と抽象を意識して考えを深める。	スキーマと記憶 図版を分析して書く	【知識・技能】 ・本文において主張に当たる情報とそれを裏づける情報とを明確に区別している。〔(2)ア〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、本文の構成における具体例の役割についての確に理解している。〔B(1)ア〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・本文の内容に興味をもち、意欲的に学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	・絵を見る方法を的確に読み取り、ものの見方を広げる。 ・対比の関係を意識しながら読み、論理の展開を的確にとらえる。	絵を見る技術 デジタル地図から見える世界	【知識・技能】 ・対比を示す語句、接続表現に注目しながら文章を読み、対比関係や論理展開をとらえる助けとしている。〔(1)イ〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、対比の関係に注目し、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしなが重要旨を把握している。〔B(1)ア〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・筆者の考えを読み取ることに興味をもち、対比の関係をとりえようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
3 学 期	・言語・法・貨幣がどのような存在かを読み取り、社会に対する認識を深める。 ・学説を引きながら論述する文章を読み、主張をとらえる。	社会的実在としての言語・法・貨幣 分かち合う社会	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。〔(1)イ〕 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。〔B(1)カ〕 【主体的に学習に取り組む態度】 ・学習課題に沿って、具体的なエピソードに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計
							70